

「加齢に伴う骨格筋の質的低下に関連する因子の解明」研究に参加された方

本学では、以下の研究を実施しております。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は関西医科大学附属病院研究倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や対象者の人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 骨格筋形態の適応と身体運動機能との関連

《共同研究の代表機関名・研究代表者》 関西医科大学リハビリテーション学部 助教 梅原潤

《研究の目的》本研究では、医用画像計測及びその解析を用いて年齢に伴う骨格筋の形態の変化や運動療法・物理療法などの理学療法に対する骨格筋の適応を3次元的に明らかにします。筋力や動作パフォーマンス等の身体能力・運動機能を計測し、骨格筋の形態や構造、特性と身体運動機能との関連を検討します。

《研究期間》研究機関の長の許可日～2030年3月31日

《研究の方法》

●対象者

2018年10月1日～2024年3月31日に以下の研究に参加された方

【京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院医の倫理委員会で承認済み】

R1746-5「加齢に伴う骨格筋の質的低下に関連する因子の解明」

●研究に用いる情報の種類

情報：対象者基本情報、質問紙調査、運動機能、骨格筋・腱評価、心理的評価、MRI評価

《情報の利用又は提供を開始する予定日》2026年9月1日

《外部への情報の提供》

外部へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。個人情報をも復元できる情報は、本学の研究責任者が保管・管理します。

情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名：京都大学大学院医学研究科 波多野悦朗

情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：京都大学大学院医学研究科 谷口匡史

提供する情報の取得の方法：専用クラウド及び外部記憶媒体を利用する

《研究組織》

[研究責任者]

関西医科大学リハビリテーション学部 梅原潤

京都大学大学院医学研究科 谷口匡史

奈良先端科学技術大学院大学 大竹義人

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の対象者の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での情報の取扱い》

お預かりした情報は、対象者の氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたい

で取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は各研究機関の指針や規程等に基づき各研究機関の所定の委員会等に申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

●研究代表者および研究内容の問い合わせ担当者

関西医科大学

大阪府枚方市宇山東町 18-89

電話 072-856-2406

研究代表者：リハビリテーション学部 助教 梅原潤